



藤本 みのる 通信

Vol 277

2017年11月20日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

市長が 10 地区で対話集会

今年度の対話の話題は、

- ①大月駅・猿橋駅周辺の遊休地を活用したまちづくりの考えについて
- ②中央病院の医療のあり方について
(9月に院長交代、新体制になりました)
- ③地域ごとの重点課題について、でした。

将来のまちづくりの整備方針では、民有地が大きいことから「絵に描いた餅」との疑問も出されましたが、大月駅北側の大規模遊休地の利活用のためにはアクセス道の整備は欠かせません、いくつかある整備案の中から、市が市民会館入口交差点から駅北の市駐車場までの現道を拡幅することを決めたことがポイントになります。

猿橋駅北側についても、民間事業者撤退後の整備計画として、県道の付け替えを要請すること、市駐車場を「公共・子育て関連用地」とすることがポイントです。さらに、桂台3丁目南側の住宅団地からの方向転換、福祉・教育系施設誘致が位置付けられました。限られた財政をいかに有効に使えるかは、整備方針の納得の度合いにかかっています。情報提供の姿勢は積極的だと感じます。



内田樹 (うちだ・たつる)

神戸女学院大学文学部
名誉教授

安全保障関連法に反対する
学者の会

日曜版 10/29 号で「共産党のやせ我慢に1票」と話した学者の思いが知りたくて、手に取りました。

自民党はかつて「対米従属を通じての対米自立」を目指していたなど、膝を打つ話がたくさん出てきました

【藤本みのる活動日誌】

- 11月 3日(金) 小篠簡易水道復旧作業
- 11月12日(日) おおつき観光まちづくりフォーラム(大月DMO検討協議会)
- 11月14~15日 社会文教常任委員会視察研修(静岡県袋井市他)
- 11月17日(金) 大月市戦没者慰霊祭、市長との対話(鳥沢小体育館)